

2023年2月上旬配本予定

物語はおしゃべりより早く、 汽車に乗って

坂多瑩子 著

A5変形・並製筒函 / 132頁 / 定価 2,200円+税
ISBN978-4-908568-34-3 C0092 ¥2200E

抒情からも、抒事からも自由に言葉がはばたいていくとき、詩は、
遙かに再来する物語のひとつひとつを、ふかく抱きしめている。
詩人の新たな出発を示す42篇を収めた第7詩集。

葉=杉本徹、柴田千晶

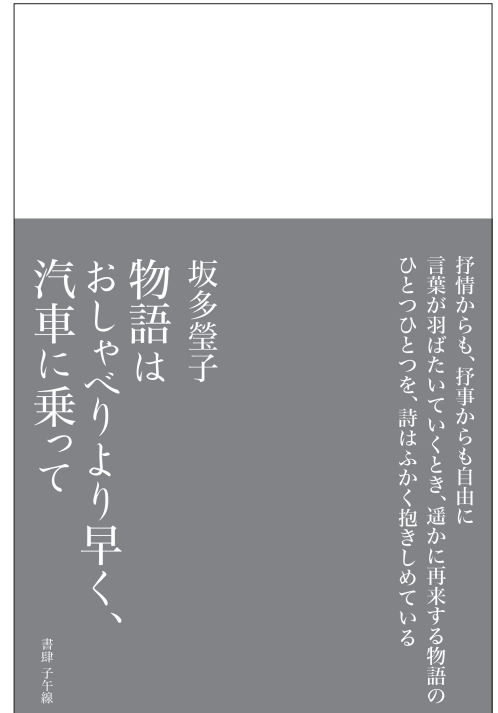
装幀=稲川方人 / 装画=高橋千尋

坂多瑩子（さかた・えいこ）

広島県生まれ。第一詩集『どんなねむりを』（2003年）で第36回横浜詩人
人会賞受賞。他の詩集に『塩壺とスプーン』（2006年）、『お母さんご飯が』
（2009年）、『ミルクパーパの裏庭』（2011年、電子ブック）、『ジャム 煮えよ』
（2013年）、『こんなもん』（2016年）、『さんぼさんぼ』（2019年）。

ちっちゃな青空 / という言葉がやけに好きだった 松尾和子の歌う「再会」 / あたしの見ていた空
はいつだって大きかった / よそよそしくていじわるで きどりや / だから あっかんべ / ちっちゃな
青空って / かわいい かわいいかわいいといっていると / ひとりにしないでとちっちゃな青空がい
うので / 抱きかかえてあたしだけのおうちに帰った（「夏のおわりに父」より）

自分にとって原型となり得る詩、という言葉が常に頭の隅にあった。今ようやく自分の書いてきた
おぼつかない詩がジグソーパズルのように一つの風景を見せ始めてくれている。（「あとがき」より）



抒情からも、抒事からも自由に
言葉が羽ばたいていくとき、遙かに再来する物語の
ひとつひとつを、詩はふかく抱きしめている

坂多瑩子
物語は
おしゃべりより早く、
汽車に乗って

書肆子午線

▶ご注文はツバメ出版流通まで

FAX 03-3721-1922

TEL 03-6715-6121 E-mail info@tsubamebook.com http://tsubamebook.com

貴店名（番線印）

書肆子午線 新刊

info@shoshi-shigosen.co.jp

返品条件注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通：川人

ご注文数

物語はおしゃべりより早く、汽車に乗って

ISBN978-4-908568-34-3 C0092

A5変形・並製筒函 / 132頁 / 定価=本体 2,200円+税

ご担当

様

冊